

Healthy かわら版！

和歌山県立桐蔭高等学校 保健委員会
2019年 2月18日 第10号

平成30年度 全日本学校歯科保健優良校表彰で 「日本学校歯科医会会長賞」を受賞しました。

日時 平成31年2月2日（土）

会場 Hotel & Resorts WAKAYAMA-MINABE
（旧紀州南部ロイヤルホテル）

概要『全日本学校歯科保健優良校』
「第46回和歌山県学校歯科保健
研究大会」の場で表彰されました。



日本学校歯科医会では毎年度、学校歯科保健への取組が優良と判断された学校を学校歯科保健優良校として表彰しています。歯科保健活動は歯と口の健康教育を通し、子供たちの健康意識を高め、生活習慣を改善するような自律的な健康づくりを目的として行っています。

本校では、ここ数年の生徒保健委員会を中心とした生徒主体の健康教育の実践や、学校医・学校歯科医・学校薬剤師・保護者等の支援による生徒の学校保健管理の取組等が評価され「日本学校歯科医会会長賞」（全国2位相当）として表彰されました。



（平成30年度 1.2年生 後期保健委員会）

<2月6日（水）宮下和己教育長さんを表敬訪問しました>

保健委員長 2B須佐寛太君^{す しかんた}、副委員長 2F笹谷樺歩さん^{ささたに か ほ}、書記 2C貴志壮太君^{き し そう た}の3名が受賞を受けて、宮下教育長さんを表敬訪問しました。教育長さんから以下のような質問をいただきました。Q1「日常の歯磨きの状況について」、Q2「歯磨きをして、良い点は何ですか?」、Q3「保健委員会活動で大変なことはありますか?」。須佐君と笹谷さんが代表して答えてくれました。最後に宮下教育長さんから「この活動を、後輩たちに引き継いで欲しい」との励ましの、お言葉をいただきました。

こまめな換気で、インフルエンザを予防しよう！

「教室の空気検査の結果」 報告！

2月14日に、教室の空気の検査をしました。教室の二酸化炭素（CO₂）の数値は？？？

【空気検査】

インフルエンザの流行期に合わせて行っています。廊下側の欄間やドアを少し開けておくだけでも換気を促します。二酸化炭素が増えると頭痛やだるさ、ボーッとした状態が起こって集中力が低下します。寒いと教室の換気がおろそかになります。5分～10分で空気は入れ替わります。自主的に換気してください。



学校薬剤師のおおくわくにとし先生に来ていただき、教室内の空気検査を行いました。

教室内の二酸化炭素濃度は、教室内の空気が清浄かどうかの目安になります。

ちなみに、教室内の二酸化炭素濃度の基準値は、0.15%以下です。

検査をした2クラスとも、これを上回る 0.26%と0.28%でした。窓を閉め切った状態の教室では、1時限の授業が終わる頃には、二酸化炭素濃度が基準値を超えてしまいます。

教室の空気を清浄に保つためには、休憩時間ごとに、窓とドアを全開にして換気をしましょう。

じんあい
塵埃(ほこり)は0.02mg/m³で基準値内でした。(基準値は 0.1mg/m³ 以下です)

大桑先生からのアドバイスです

◆休憩時間ごとに、窓をあけて換気すること◆

◆外出から帰った時は、手洗い・うがいの徹底を◆

♥Take care! ♥